

守山警察署協議会議事録

開催日時	令和7年2月3日（月）午後3時～午後5時
開催場所	守山警察署4階大会議室
出席者	委員 立入孝次委員、廣實照美委員、松永真平委員、三村益夫委員 円城得寿委員、劉穎委員、岩井知子委員、片山礼子委員
	警察 大菅署長、饗庭副署長、永田調査官（警務課長）、武本会計課長、高岡留置管理課長、辻本生活安全課長、加治木地域課長、橋本刑事課長、永井交通課長、園田警備課長
議事概要	<p>1 会長挨拶</p> <p>会長から「本日は交通事故の問題、匿名・流動型犯罪について説明をしていただきますが、皆様も御承知とおり埼玉県の陥没事故が発生し、今後、こうした事故をどう防ぐか、考えなければいけません。それでは、皆様から御意見をいただき、有意義な協議会となるようにお願いする。」旨の挨拶がなされた。</p> <p>2 副会長挨拶</p> <p>副会長から「本日の会議が充実するように、皆様、よろしくお願ひします。」旨の挨拶がなされた。</p> <p>3 署長挨拶</p> <p>署長から「本日は、交通事故の発生状況と抑止対策、大きな社会問題となっている匿名・流動型犯罪グループについて説明する。委員の皆様から忌憚のない御意見・御要望をいただき、実りある協議会にしたい。」旨の挨拶がなされた。</p> <p>4 議事</p> <p>(1) 提言に対する反映結果の報告について</p> <p>令和6年11月11日の協議会において、委員から守山市内の消防施設の盗難事件についての質問に対し、警察から「消火栓設備を対象とした窃盗事件については、昨年11月18日に被疑者を逮捕したが、守山署以外の管内でも犯行を重ねていた。盗んだ消火設備については、業者に売却していたことから、当該業者に対する指導を行った。今後、発生の抑止とともに検挙に取り組んでいく。」旨の回答がなされた。</p> <p>(2) 交通事故の発生状況と抑止対策について</p> <p>警察から、パワーポイントを使用して、令和6年中の交通事故の発生状況</p>

及び守山署管内の交通事故の特徴について説明がなされた。委員から「速野学区の琵琶湖大橋取付道路において、横断歩道が無いのに横断する者が後を絶たないので、何か対策はないか。」旨の質問がなされ、警察から「先日も事故が発生していることから、道路管理者が道路整備計画を検討している。警察としては、歩行者の安全な横断対策に取り組んでいる。」旨の説明がなされた。委員から「自転車に乗車中にスマートフォンを触ったり、イヤホンで音楽を聴いている者をよく見かけるが、警察はどのように対応しているのか。」旨の質問がなされ、警察から「交通違反の取締りやパトロールを通じて、自転車の運転手に対する指導取締りを実施し、行為者に対しては警告書を交付している。」旨の説明がなされた。

(3) 匿名・流動型犯罪グループに対する取組状況について

闇バイト等に関するチラシを配付の上、警察から「SNS等を通じて募集する闇バイトなど、緩やかな結びつきで離合集散を繰り返す犯罪集団、いわゆる『トクリュウ』による犯罪から県民を守るために、県と警察が合同で緊急対策を推進している。」旨の説明がなされた。

(4) 令和7年度第1回協議会日程について

次回は、本年6月中に開催することとした。